



長野県下伊那農業高等学校 創立100周年



下伊那農業高等学校 校長
村澤 博富美

本校が創立100周年を迎えることができましたことは、地元をはじめ県民の皆様の温かいご支援の賜物と深く感謝申し上げます。

本校は大正9年に開校以来、「質実・剛健」「誠実・堪能」「積極・真摯」の校訓のもと、1万9千有余名の有為な人材を輩出し、県内外をはじめ、多方面にわたってご活躍をされておられます。

現在、特色ある4学科を擁する農業科専門高校として、「専門的な学び」と「地域での学び」を両立し、体験的・探究的な学習をとおして、問題解決力や創造力などの真の生きる力を育成しています。

これからも「命に学び心を育む」教育を理念とし、豊かな人間性の陶冶に努め、未来に向けて夢に挑戦する学びを推進してまいりますので、ご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。



創立100周年記念事業
実行委員長
関島 伸喜

本校は大正9年4月に開校してから風雪百年、常に先駆的農業教育を続け、地域の皆様と共に今日を迎え稲井ヶ丘の高台に威風堂々変わらぬ存在を保ち続けております。

「時のながれのさがしくて 山はかたちをかゆるとも 川は濁波をあぐるとも 農はわれらのいのちかな」日夏耿之介先生作詞の校歌の一節は、農業の真理を謳い上げ、母校の教育理念を格調高く表現し、私たちの誇りとなっています。

その理念のもと、1万9千余の卒業生の多くが地域社会に根付き、全国に羽ばたき、果たしてきた役割の大きさは計り知れません。

百年の歴史を踏まえて迎える新たな時代も、地域と共に進化を続ける農業高校でありたいと願うものであります。

100周年記念式典

期日／令和2年11月14日(土)

- 生徒発表(9:20~9:40)
「100年の歩み」ビデオ上映
- 記念式典(10:00~11:15)
 - 開式の辞
 - 実行委員長挨拶
 - 学校長式辞
 - 教育委員会挨拶
 - 来賓祝辞
 - 来賓紹介・祝電披露
 - 感謝状贈呈
 - 生徒代表挨拶
 - 校歌演奏
 - 閉式の辞



新しくなった校名板

- 100周年展(8:00~9:40、
式典終了後 11:30~13:00)

場所／創立100周年記念棟「蛟竜館」

生徒がグラウンドに集まって作った
「SH1MON0th」の人文字

生徒によるドローン撮影

記念事業

- 創立100周年記念碑の建立
- 創立100周年記念棟「蛟竜館」の建設
- 創立100周年記念誌の発行
- 発祥之地記念碑の改修
- 多目的教室のICT機器環境の整備
- 校名板の更新
- マイクロバスの更新



蛟竜館でICTを使っている授業風景